

塩化ビニルモノマーについての整理（追加情報）

1. 公共用水域における塩化ビニルモノマーの検出状況について

平成 19 年度について、塩化ビニルモノマーの指針値 (0.002mg/L) を超えている地点は、「綾瀬川下流 桑袋大橋」である。

「綾瀬川下流 桑袋大橋」では、平成 17 年度から平成 20 年度まで塩化ビニルモノマーを測定している。この中で、年平均値が指針値を超過しているのは平成 19 年度のみであり、その他の年については超過していない状況となっている。

表 1 「綾瀬川下流 桑袋大橋」での塩化ビニルモノマーの経年変化

		(単位:mg/L)	
		検体値	年平均値
平成17年度	8月	<0.0002	<0.0002
	2月	<0.0002	
平成18年度	8月	<0.0002	0.0013
	2月	0.0024	
平成19年度	8月	0.0047	0.0025
	2月	0.0002	
平成20年度	8月	<0.0002	0.0005
	2月	0.0007	

表 2 「綾瀬川下流 桑袋大橋」での平成 19 年度データ

桑袋橋<平成19年度データ>		(単位:mg/L)	
	年平均値	最大値	
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.0003	0.0004	
トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.0002	<0.0002	
1,1-ジクロロエチレン	<0.0002	<0.0002	
テトラクロロエチレン	0.0005	0.0042	
トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	
1, 1, 1-トリクロロエチレン	<0.0002	<0.0002	
塩化ビニルモノマー	0.0025	0.0047	

表 3 「毛長川 鷺宮橋」での平成 19 年度データ

鷺宮橋<平成19年度データ>		(単位:mg/L)	
	年平均値	最大値	
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.0003	0.0004	
トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.0002	<0.0002	
1,1-ジクロロエチレン	<0.0002	<0.0002	
テトラクロロエチレン	0.0002	0.0003	
トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	
1, 1, 1-トリクロロエチレン	<0.0002	<0.0002	
塩化ビニルモノマー	0.0019	0.0035	

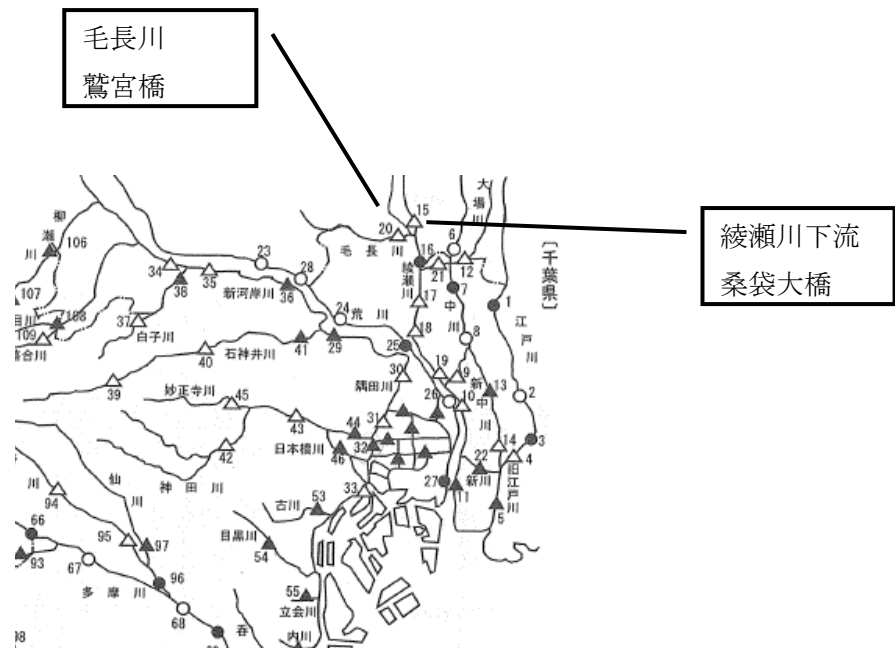


図1 「綾瀬川下流 桑袋大橋」「毛長川 鷺宮橋」の位置

2. 超過の原因について

PRTR データを調べたところ、「綾瀬川下流 桑袋大橋」「毛長川 鷺宮橋」の近傍で塩化ビニル等を使用又は公共用水域へ排出しているところはない。

シス-1,2-ジクロロエチレンは、基準値を超えないものの最大0.0004mg/Lの検出がある。テトラクロロエチレンは、基準値を超えないものの最大で0.0042 mg/Lの検出がある。分解物の影響である可能性も否定できない。

具体的な原因・汚染源等についてはさらに調査が必要。